

秦野市 電子契約説明会



GMOグローバルサイン・HD

電子認証事業とクラウドホスティング事業で社会基盤を支えています

電子認証事業

- ・電子証明書 発行実績累計 2,500万枚以上
- ・SSLサーバ証明書発行実績 770万枚以上



国内シェア1位
世界シェア3位

クラウドホスティング事業

- ・販売実績26年
- ・ITインフラ提供実績 国内最大級11万社以上

本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした 各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者	青山 満
設立	1993年12月
資本金	9億1,690万円（2021年12月）
従業員数	社員996名（2021年12月）
株式	東京証券取引所プライム市場（証券コード：3788）



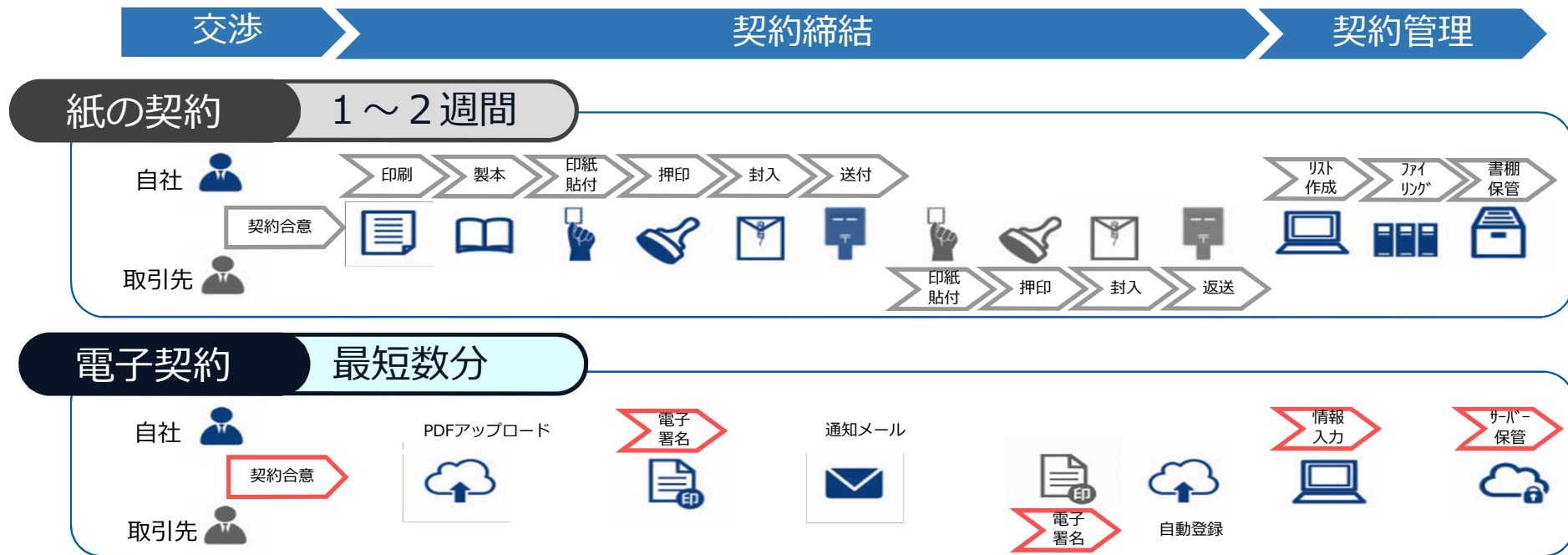
電子契約とは

電子文書+電子署名で締結する契約

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子文書
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

電子契約のメリット

- ①ハンコ&ペーパーレスによる業務効率化
- ②送料や保管料などのコスト削減
- ③災害対策（重要文書の保管）



GMOサイン概要

法令への対応（電子署名法）

GMOサインの電子署名は、デジタル庁・法務省・財務省から 電子署名法に適合することを認められています。

<p>【電子署名法（第4条第1項）】 電子署名法に関する議定書に定める署名の取扱いの取旨</p> <p>1. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>2. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>3. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>4. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>5. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>6. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>7. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>8. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>9. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>10. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p>	<p>1. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>2. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>3. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>4. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>5. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>6. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>7. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>8. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>9. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>10. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p>	<p>1. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>2. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>3. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>4. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>5. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>6. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>7. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>8. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>9. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>10. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p>	<p>1. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>2. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>3. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>4. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>5. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>6. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>7. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>8. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>9. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>10. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p>	<p>1. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>2. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>3. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>4. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>5. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>6. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>7. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>8. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>9. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p> <p>10. 署名の取扱いの取旨 令和3年10月23日</p>
--	--	--	--	--

「GMOサインを用いた電子署名は、電子署名法第2条第1項に定める電子署名に該当し… 記名押印に代わるものとして、利用可能」

デジタル庁・法務省・財務省からの回答
https://www.meti.go.jp/policy/jigyou_saisei/kyousouryoku_kyouka/shinjigyo-kaitakuseidosuishin/press/211021_yoshiki.pdf

法令への対応（電子帳簿保存法）

GMOサインは、電子帳簿保存法にも対応しています。

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	<p>下記いずれかの方法を充足すること（規則4条）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム 又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え付け 	<p>日本データ通信協会が認定するタイムスタンプを付与 （①を充足）</p>
② 場所	<p>国税に関する法律が定める「場所」に保存すること</p> <p>※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。</p>	<p>システムから電子契約をディスプレイに出力</p>
③ 期間	<p>国税に関する法律が定める「期間」保存すること</p>	<p>契約継続中は無期限で保管</p>
④ 保存	<ul style="list-style-type: none"> 1) 見読性の確保（規則2条2項1号イ） 2) システム概要書類の備付（規則2条2項1号ロ） 3) 検索機能（規則6条6項4号） 	<ul style="list-style-type: none"> 1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

セキュリティ

総務省策定の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が外部サービスの選定条件とする **ISO/IEC 27017**を取得済み



ISO/IEC27017:2015

クラウドサービスに関する情報セキュリティ管理策のガイドライン規格「ISO/IEC 27017:2015」を取得しています。

地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン (令和4年3月版)

…評価に当たって、外部サービス提供者が利用者に提供可能な第三者による監査報告書や認証等を取得している場合には、その監査報告書や認証等を利用する必要がある。

なお、選定条件となる認証には、ISO/IEC 27017によるクラウドサービス分野におけるISMS認証の国際規格がある。また、ISMAPの管理基準を満たすことの確認やISMAP クラウドサービスリスト等のほか、日本セキュリティ監査協会のクラウド情報セキュリティ監査や外部サービス提供者等のセキュリティに係る内部統制の保証報告書であるSOC報告書 (Service Organization Control Report) を活用することを推奨する。

操作方法

契約締結の流れ(事業者側の署名)

契約締結の流れ【落札(決定)後】

(1) 受注事業者に署名依頼メールが届きます

メール件名「秦野市〇〇課 様より▲▲▲への署名依頼が届いています」

メール差出元「電子印鑑GMOサイン <noreply@gmosign.com>」

操作手順

- 1 メール内の電子署名URLをクリックします
- 2 ブラウザ上に、文書の内容が表示されます

※ 落札決定日から7日以内に署名をしてください。

- ・受注者のメールアドレスに契約書の署名依頼のメールが届きます。
- ・メールが届きましたら、URLより速やかに電子契約サービスにアクセスし、契約書の内容を確認した上で、署名をしてください。

契約締結の流れ(事業者側の署名)

(2) アクセスコードについて

無関係な第三者による文書の閲覧を防止するためアクセスコード入力画面が表示されます。

アクセスコード入力

アクセスコードがご不明な場合は、相手先までご連絡ください。

1

アクセスコード

2

次へ

操作手順

- 1 アクセスコードを入力します
- 2 【次へ】ボタンをクリックします

アクセスコードの確認方法

- アクセスコードは署名依頼メールには記載されておりません。
- 事前に「電子契約利用申込書」にてご提出いただいた4桁のコードです。

契約締結の流れ(事業者側の署名)

(3) 文書を確認し、署名します

操作手順

- 1 文書内容を確認します
- 2 内容に問題が無ければ、「完了」を押します。
- 3 【完了する】をクリックするとメッセージが表示されますので、問題なければ【署名手続きを完了する】をクリックして署名完了です



不可視署名について

○印影の不要な「不可視署名」となります。
○印影のある署名（可視署名）と同様に契約締結でき、電子文書の証拠や安全性も確保できます。

契約締結の流れ(事業者側の署名)

複数の文書がある場合、文書表示枠の上部のタブをクリックすることで文書を選択することが可能です



契約締結の流れ(契約締結後)

(4) メールにて署名済文書のご案内が届きます

受注者、発注者双方の署名完了後、
電子署名完了のお知らせがメールが届きます。

メール件名「電子署名完了のお知らせ」
メール差出元「電子印鑑GMOサイン <noreply@gmosign.com>」

メールに記載の「文書の確認」からログインして
文書詳細のプレビューで署名文書が確認できます。

電子署名の確認方法

署名完了後の文書の状態

第12号様式 (第33条関係)

収入印紙 工事請負契約書

1 工事名称	令和5年度市道〇号線道路舗装工事
2 工事場所	
3 工期	
4 契約金額	
5 前金払	秦野市公共工事の前金払に関する規則(昭和39年秦野市規則第19号)第2条の規定による。ただし、水道事業又は上下水道事業に係る公共工事の場合は、秦野市水道事業及び公共下水道事業の公共工事の前金払に関する規則(昭和41年企業管理規程第12号)による。
6 部分払	秦野市契約規則(昭和39年秦野市規則第23号)第62条の規定による。ただし、水道事業又は上下水道事業に係る公共工事の場合は、秦野市水道事業及び公共下水道事業の契約に関する規則(昭和41年企業管理規程第10号)による。
7 契約保証金	付す。付保割合(契約金額に対する契約保証の割合)は、10分の1以上の金額的履行保証とする。 免除 秦野市契約規則第39条第 号の規定による。ただし、水道事業又は上下水道事業に係る公共工事の場合は、秦野市水道事業及び公共下水道事業の契約に関する規則による。
8 解体工事に要する費用等	建設工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)第9条第1項に規定する対象建設工事の場合は、別紙のとおり。
9 住宅建設環境担保責任保険	特定住宅環境担保責任の履行の確保等に関する法律(平成19年法律第66号)第2条第5項に規定する特定住宅環境担保責任の履行方法 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 別紙のとおり、住宅建設環境担保責任保険に加入する。 <input type="checkbox"/> 別紙のとおり、住宅建設環境担保保証金の供付による。
10 契約金支払場所	秦野市指定金融機関(ただし、水道事業又は上下水道事業に係る公共工事の場合は、秦野市水道事業及び公共下水道事業の出発前貯金機構)

上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。
また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、その共同企業体の結成に係る協定に従い契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。
この契約を証するため、本書の電磁的記録を作成し、当事者電子署名のうえ、それぞれ保管する。

令和 **落札決定日**

住所 秦野市桜町一丁目3番2号
発注者 氏名 秦野市長 高橋 昌和

住所 秦野市桜町1丁目〇番〇号
受注者 株式会社〇〇建設
氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

38bf94ce86612805254cc30c57565d1b

不可視署名について

○印影はありませんが、「電子署名情報」、「タイムスタンプ情報」が付与されています。
○印影のある署名(可視署名)と同様に契約締結でき、電子文書の証拠や安全性も確保できます。
○電子契約が締結されているかどうかは、Adobe Acrobat Readerの電子署名パネルや、「GMOサイン」プレビュー、契約締結時に発行される「電子契約締結証明書」からご確認いただけます。

不可視署名のため、印影はありません。

電子署名の確認方法① (PDF上で確認)

Adobe Acrobat Readerの「署名パネル」ボタンをクリックして、
「署名パネル」を開きます。

○Adobe Acrobat Readerの署名パネルで「電子署名情報」と「タイムスタンプ情報」を確認できます。

The image shows two parts of the Adobe Acrobat Reader interface. On the left is the 'Signatures' panel, and on the right is a document page with a 'Signatures' button.

Left Panel (Signatures):

- Header: 署名済みであり、すべての署名が有効です。
- Buttons: すべてを検証
- Section: バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み
- Status: 署名は有効です
- Trust: 信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)
- Text: 文書は、この署名が適用されてから変更されていません
- Status: 署名者の ID は有効です
- Text: 埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。
- Status: 署名は LTV 対応です
- Section: 署名の詳細
- Reason: 氏名 様 メールアドレス が2021-10-07 09:25:23 +09:00 JSTに承認しました
- Location: 署名の場所: 日本
- Text: 証明書の詳細...
- Text: 最終チェック日時: 2021.10.07 09:25:55 +09'00'
- Text: フィールド: FIELD_2336416_0 (不可視署名)
- Text: このバージョンを表示
- Section: バージョン 2: SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W03-008 により署名済み

Right Panel (Document Page):

- Header: 署名パネル
- Status: すべての署名が有効です。
- Text: 工期は次のとおりとする。
- Text: 着手 : 契約成立の日又は工事許可日から30日以内
- Text: 完成 : 着手の日から 日以内
- Text: 引渡し: 完成の日から 日以内
- Section: 第3条 (代金)
- Text: 請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。
- Text: 契約成立時 金 円
- Text: 引渡しの日 金 円
- Section: 第4条 (注文者の負担)
- Text: 建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。
- Section: 契約書(原本)
- Text: 1. 本契約の工費・取立金・保証金等が、この場合の工期や代金の変更に ついては別途合意書を作成するものとする。
- Text: 2. 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改定又は経済事情の激変等 によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。 ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するもの とします。
- Section: 第6条(危険負担)
- Text: 天災その他自然的又は人為的な事象であつて、発注者又は受注者のいずれにもその責めを 備することのできない事由によって生じた損害は乙の負担とする。

署名パネルボタン

電子署名の確認方法①（PDF上で確認） 署名パネルの情報

署名済みであり、すべての署名が有効です。

署名

すべてを検証

バージョン1: GMO Sign Dept. により署名済み

署名は有効です:
信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)
文書は、この署名が適用されてから変更されていません
署名者の ID は有効です
埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。
署名は LTV 対応です

署名の詳細

理由: ○○建設 建設 太郎様 [xxxxx@xxxdemomail.com] が2023-05-30 14:53:06 +09:00 JSTに承認しました
署名の場所: 日本
証明書の詳細...

最終チェック日時: 2023.05.31 10:19:41 +09'00'
フィールド: EMFIELD_8489311_1 (不可視署名)

Adobeの最新署名方式
(AATL) 対応の証です。
すべての電子署名が有効な状態です。

受注事業者側の電子署名
がされている証です。

電子署名の確認方法①（PDF上で確認） 署名パネルの情報

バージョン 2 : 高橋 昌和 により署名済み

署名は有効です:
信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)
文書 は、この署名が適用されてから変更されていません
署名者の ID は有効です
埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。
署名は LTV 対応です

▼ 署名の詳細

理由 : 2023-05-30 15:44:49 +09:00 JSTに承認しました
署名の場所 : 日本
証明書の詳細...

最終チェック日時 : 2023.05.31 10:19:41 +09'00'
フィールド : EMFIELD_8489311_0 (不可視署名)
このバージョンを表示

バージョン 3 : Seiko Timestamp Service. Accredited A2W01-102 により署名済み

署名は有効です:
信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)

市の電子署名が
されている証です。

タイムスタンプが
付与されている証です。

電子署名の確認方法②(GMOサインの「文書管理」プレビューで確認)

○Adobe Acrobat Readerでの確認方法の他に、
GMOサイン「文書管理」内の[プレビュー]表示でも署名情報の確認が可能です。
○GMOサインのアカウントをお持ちでない場合は、アカウント登録(無料)が必要になります。

The screenshot shows a document preview in Adobe Acrobat Reader. On the left side, there is a sidebar with a red box highlighting the 'Signing Time' and 'Signer Information' sections. The 'Signing Time' section shows a timestamp. The 'Signer Information' section shows the name and email address of the signer, followed by the text '承認しました' (Approved). Below this, another 'Signer Information' section is partially visible. On the right side, the main document content is visible, titled '業務委託' (Business Commission). The text includes '株式会社○○○(以下甲という)と △△△株式会社' and '約を締結する。' (Concluded the contract). Below this, there are numbered articles: '第1条 甲は乙に対し、次条に定める業務を委託' (Article 1: Party A entrusts the business specified in the following article to Party B), '第2条 本契約に基づく委託業務の範囲は次の' (Article 2: The scope of the entrusted business under this contract is as follows), and a list of tasks: '1. 甲の運営する店舗「」の管理' (1. Management of the store operated by Party A), '2. 機器の点検メンテナンス' (2. Inspection and maintenance of equipment), and '3. 「」に係る販売促進業務' (3. Sales promotion business related to...). '第3条 甲は乙に対し、委託料として月額' (Article 3: Party A pays Party B a monthly fee as a commission fee), and '第4条 乙が業務の遂行のため、その他の費用' (Article 4: For the execution of the business, Party B incurs other expenses).

署名者の氏名やメールアドレス、
作業日時が記録されています

電子署名の確認方法③(契約締結証明書で確認)

- プリントアウトした場合、当証明書を添付頂く事でPDFファイルを開く事なく電子署名済みであることの対外的な証明としてもご利用いただけます。
- 契約締結した文書の左下に紐づけされたID（契約締結証明書ID）が表示されます。

GMOサイン 電子契約締結証明書

文書名	経営委任契約書_001		
管理番号	0000015		
文書作成者	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社		
文書作成者メールアドレス	[Redacted]		
締結証明書ID	7dfd11d5126db4c1699470984eec8b02		

操作日時	署名方法	署名者情報
2020/07/31 20:09 (JST)	実印タイプ	OS GMO 太郎 O GMOクラウド株式会社 OE ソリューション事業部 L 渋谷区 S 東京都 C JP
2020/07/31 20:09 (JST)	契約印タイプ	GMOクラウド株式会社 GMO 次郎 gmo-jirou@gmocloud.com
2020/07/31 20:09 (JST)	契約印タイプ	GMO 花子 09012345678

署名済みであり、すべての署名が有効です。 署名パネル

工期は次のとおりとする。
 着手 : 契約成立の日又は工事許可日から30日以内
 完成 : 着手の日から 日以内
 引渡し : 完成の日から 日以内

第3条(代金)
 請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。
 契約成立時 金 円
 引渡しの日 金 円

第4条(注文者の負担)
 建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。

契約書(原本)

建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。
 は、工期の遅延、追加・減額、変更ができ、この場合の工期や代金の変更については別途合意書を作成するものとする。
 2 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改廃又は経済事情の激変等によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。
 ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するものとします。

第6条(危険負担)
 天災その他自然的又は人為的な事象であつて、発注者又は受注者のいずれにもその責めを帰することのできない事由によって生じた損害は乙の負担とする。

7dfd11d5126db4c1699470984eec8b02

契約締結証明書IDと一致します。

お問い合わせ先について

お問い合わせ

お気軽にお問い合わせください

【電子契約サービスの操作、不具合等に関する質問】

■電子印鑑GMOサイン 運営事務局

- ・ 電話番号 03-6415-7444（受付時間 平日10:00-18:00）
- ・ 担当者 銑川（かながわ）
- ・ メールアドレス sales@cs.gmosign.com
- ・ お問い合わせフォーム <https://www.gmosign.com/form/>

GMOサイン

検索